

稜線

江別市立大麻東中学校 学校だより

令和4(2022)年度 第12号
令和5年2月28日発行 校長 佐藤 貢

<https://www2.ebetsu-city.ed.jp/oasahigashi-jh/>

若者のみずみずしい感性に学ぶ

校長 佐藤 貢

3年前に読んだ全国中学生人権作文コンテスト札幌地方大会最優秀賞受賞作品は、私の考え方に大きな影響を与えてくれました。執筆者は中学2年生。彼は作品の冒頭でこう書いています。

よく「人は皆、生まれながらにして平等である。」というようなことを耳にするけれど、本当にそうなの？だって、僕は、自閉症スペクトラムに加え、吃音もあるのに。スタートラインがみんなとは違う気がして落ち込むことが多い。

その後、2歳から発達支援センターで療育を受けていること、今は特別支援学級に在籍していること、授業や生活の中で試練と感ずることなどが書き綴られており、作品の後半で中学生になってから乗り越えた二つの場面を紹介しています。

一つは、入学してまもなくの自己紹介の場面。彼は緊張の中、勇気を出して、自分の個性や吃音のことについて同級生に話し、同級生はその思いを受けとめてくれます。その安心感を、彼は「毛布に包まれたような温かく、柔らかい気持ち」と表現しています。

もう一つは、体育の授業でマット運動に取り組んだ時のことです。初めて後転ができた喜び、そしてそこにたどり着くまでの練習の日々を振り返り…

僕が一生懸命練習した「何十回目」は、みんなが「初めてする一回目」と同じくらいになる。他の人に、この感覚過敏がないことが不思議だ。みんなのことが羨ましいし、自分を悔しく思う日もある。でも、僕はこういう時間を過ごしているからこそ、毎日の生活をこんなにも愛おしく思えるのだ。

と書き表しています。そして最後に、こうしめくくっています。

社会的公平性があり、お互いを尊重しあうことができれば、自分の存在価値をもっと発見できると思う。その時には、僕は、自分をもっと好きになり、自分をカッコいいと思えるような気がする。

早期療養を受けられ、優しい先生に出会い、近くの学校に通えたことへの感謝、同級生とともに安心して生活しているという所属感、試練を一つ一つ乗り越えていく成功体験をもとに、社会のあり方について、強いメッセージを投げかけています。

私たち大人は、子どもたちに自分の経験を語り継ぎ、彼らにとって未知の世界を示しています。それと同時に、私たち大人は、子どもたちにたくさんのことを学び、忘れかけていることを思い出させてもらっているのだと感じました。

3年生はあと数日で義務教育を修了することとなります。1、2年生はこれまでの経験を糧に階段を一つ上ることになります。節目に当たって、自分の成長を感じ取ると同時に、周りの人への感謝の気持ちがわき上がってくることを望みます。自他の命や人権を大切に思っている時は、その人が幸せに生きている時だと思うからです。

■祝 江別市青少年文化奨励賞、教育委員会賞(スポーツ)受賞

今年度の江別市文化・スポーツ表彰で、本校から2名の生徒が表彰を受けました。活動の成果が認められての受賞です。おめでとうございます。

◆○○ ○○さん 江別市青少年文化奨励賞

受賞理由:「少年の主張」全道大会最優秀賞

◆○○ ○○さん 江別市教育委員会賞(スポーツ)

受賞理由:全日本ジュニアバドミントン選手権大会南北海道予選会2位

※いずれも全国規模の大会に出場を果たしました。

■3年生への感謝の思いが詰まった体育館ステージバック



冬休み明け、美術部が制作した新しいステージバックが姿を現しました。様々なモチーフが複層的に構成された大作です。デザインに込められた制作者の思いを聞きました。

「春を迎えるにあたって、3年生に感謝と送る気持ち、新しい1年生を迎える気持ちを表現しました。私たち人間を取り巻く自然、そして長い歴史を背景に表現し、宇宙や動物をモチーフに自然を

表しました。さらに、歴史を表現するのにエジプトの文明や恐竜時代の要素を使い表現しました。クジラは、私たちが未来に向かって自由に、意気揚々と進むようお願いを込めて、花火をまとめて楽しげに表現しました。フィルムが渦巻いているのは、私たちの学校生活そのものを表しています。私たちは、美しい自然と、先人たちの知恵と勇気の歴史の上に成り立っています。それを忘れず、訪れる春をみんなで迎えたいと思います。～ 美術部一同～

■生徒玄関前に掲げられた3年生への応援メッセージ ～生徒会企画～



↑ 桜の花と絵馬を模したメッセージカード

生徒会の呼びかけで集まった応援メッセージが掲示されています。・・・「早い人はもう終わっていると思います。勉強お疲れ様でした！そして、そうじゃない先輩は頑張ってください！きっと当日のプレッシャーはすさまじいものだと思いますが、それも乗り越えて試験に挑んでください。」 「いつもありがとうございます。何事も全力で頑張っている先輩方のこと、とっても応援しています！私も先輩方のようになれるよう努力するので、先輩方もつらいことなどに負けずに頑張ってください！」・・・多くの3年生が第一志望校に挑戦する公立高校の一般受験は、3/2(木)・3(金)です。

■学校評価・保護者アンケートから ～ご協力ありがとうございました～

A：当てはまる B：だいたい当てはまる C：あまり当てはまらない D：当てはまらない ※数字は%

No.	項目内容	時期	A	B	C	D
1	家庭においても他者を思いやる心情を養っている。	中間	37	61	2	0
		年度末	33	61	6	0
2	SNSの危険性を理解して、約束事を決めて使用させている。	中間	43	53	3	1
		年度末	44	51	3	2
3	困ったときは助けを求めたり、困っている人がいたら助けたりすることの大切さを意識させている。	中間	47	51	2	0
		年度末	43	56	1	0
4	子どもが自分の考えを相手に伝えたり、相手の考えをしっかりと聞こうとしたりすることを心がけている。	中間	29	63	7	1
		年度末	29	63	7	1
5	子どもに自己決定・自己選択させることを心がけて支援している。	中間	34	59	6	1
		年度末	36	59	5	0
6	子どもが夢や目標を持って努力を続けるよう働きかけている。	中間	33	58	9	0
		年度末	43	53	4	0
7	子どもが運動や睡眠、食事など健康に気をつけて生活できるよう支援している。	中間	41	55	4	1
		年度末	45	52	3	0
8	家庭でも挨拶や言葉遣いを意識させている。	中間	35	60	5	0
		年度末	42	50	8	0
9	中学校区における目ざす子ども像を踏まえて、小・中学校が連携・協働して、その育成に取り組む必要性を感じる。	中間	31	56	10	2
		年度末	29	60	11	0
10	臨時休業等、生徒の学びを止めない取組として個人用端末の利用の必要性を感じる。	中間	49	46	5	0
		年度末	67	30	2	1
11	学校における新しい生活様式を理解し、家庭内においても、できる範囲の感染症対策を講じている。	中間	63	35	1	1
		年度末	64	35	1	0

★大きな傾向は変わりませんが、6、10で肯定的回答が増えました。ご家庭での支援に感謝いたします。

小中一貫教育について

■小中一貫教育は中学校区で共通の目指す子ども像の実現に向けて、一貫した教育課程に基づいて学びを進めていくものです。小学生が安心して中学校生活をスタートさせることを考慮して、今年度は小学校6年生を中心とした交流事業が主でしたが、今後は9年間を通した教育活動について発信していきたいと思います。

- ・小学校との連携や引継ぎの内容を充実させ、連続性のある指導の中でより深い学びを得られるようにすること、小中のギャップをなくすだけでなく生きていく上で新しいことに慣れる努力をすることも大切にしてほしいとの御意見をいただきました。子どもの学びにつながる背景を丁寧に見取りつつ、中学生らしいたくましさを育てられるよう工夫していきたいと思います。
- ・思いやりの気持ちを育てるために、異年齢との交流の場を持たせたいとの御意見をいただきました。withコロナ、afterコロナの活動として、地域の皆様と共に機会を創出していけたらと考えています。
- ・長期欠席生徒の支援についても御意見をいただいています。紙面で対応の詳細を御説明することはできませんが、今後も大麻東中学校の生徒が貴重な学びを得る3年間を過ごせるよう努めてまいります。

■自転車登校、荷物の重さ、ジャージの反射板について要望がありました。

- ・自転車登校については、4番通りを渡って校地内に入るルートが1カ所しかないこともあり、来校者の車の出入りと重なる場合は安全確保のため通常の登校同様認めていませんでした。往復の時間を考慮して再登校のあり方自体を見直すなどの工夫をしていきます。
- ・荷物の重さについては、学校に置いてある中から必要なものだけ持ち帰る声かけを継続していきます。
- ・ジャージの反射板についてはメーカーに要望していますが、材料高騰と重なり、残念ながら次年度の対応はできませんでした。

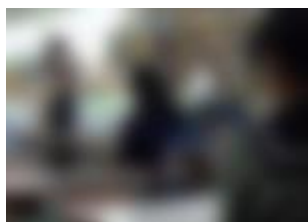
■手作りキャンドルに挑戦 5組

2/17(金)、5組教室に講師をお招きし、ポタニカルフラワーキャンドルを制作しました。ココルクえべつの花壇で花苗を植えるお手伝いをさせていただいたご縁で、今回のキャンドル作りが実現しました。ドライフラワーにした草花を使い、素敵なキャンドルが完成しました。



■文化図書委員主催 ビブリオバトル

文化図書委員会が2/27(月)の放課後に、ビブリオバトルを開催しました。応募者の中から事前選考会を経て、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、3人のバトルがそれぞれに選んだ本の魅力を熱く語りました。



■えべつ型CS学校運営委員会を開催

2/15(水)に第3回学校運営委員会を開催し、学校関係者評価を行いました。教職員自己評価、生徒アンケート、保護者アンケートに基づく今年度の学校評価について、自己評価の適切さ、改善策の適切さについて1項目でB、他の15項目でA評価をいただきました。詳細はホームページをご覧ください。

第44回卒業証書授与式

- 日時 3月11日(土)午前9時30分開式
- 参加者 卒業生、在校生代表(生徒会役員)、教職員、保護者(今年度は各家庭2名に拡大)、CS学校運営委員、PTA役員
- 換気や座席間の距離など、感染症対策を講じて行います。生徒・教職員は歌の場面を除きマスクをはずすことができます。他のご来場の皆様にはマスク着用をお願いしています。

■行事予定

3月

日	曜	行 事	給
1	水	登校指導	○
2	木	公立高校入試(学力検査)	○
3	金	公立高校入試(面接・実技検査)	○
4	土		
5	日		
6	月		○
7	火		○
8	水	南地区資源回収	○
9	木		○
10	金	卒業式総練習 会場準備 3年通知表配付 北地区資源回収	×
11	土	第44回卒業証書授与式	×
12	日		
13	月	(振替休業)	
14	火	卒業式片付け 公立高校追検査日	○
15	水		○
16	木		○
17	金	公立高校合格発表	○
18	土	大麻泉小・大麻東小卒業式	
19	日		
20	月		○
21	火	(春分の日)	○
22	水	午前授業 ※食数の関係で、1年生は給食なしで下校。2年生は給食後下校。 職員会議	○ IX
23	木	1年給食なし※弁当持参 大掃除	○ IX
24	金	修了式 離任式 1・2年生通知表配付	×
25	土	年度末休業	
26	日		
27	月		
28	火		
29	水	学級発表・補助教材販売は4月6日(木)、 始業式・入学式は4月7日(金)です。	
30	木		
31	金		

11月に開始したトイレ改修工事が全て終わりました。明るく衛生的なトイレは快適です！